

アナログ経営がますます輝く時代へ (12)

『世界にひとつだけの道』

私たちは、会社としても個人としても、『世界にひとつだけの道』を歩んでいます。今までもこれからも、全く同じ道を歩める会社や人はいません。自ら選択し判断し、ひとつしかない道を歩んでいるのです。そして、その選んだ道に、それぞれが足跡を残すことで、新たな道を創っていっています。

考えてみて下さい。今みなさんがいる状況と同じ環境、同じメンバーで、同じことをしている会社や個人は存在するでしょうか。世界中どこを探しても、存在しません。世界でただひとつの、自分だけにしか歩めない道を、それぞれが歩んでいるのです。

私自身、創業して15年が経ちます。思い返してみると、ちょっとしたことから今後を左右するような大きなことまで、

自ら選択し判断する場面が何度もありました。もちろん、いくつもの道を歩める訳ではありませんので、今までの選択や判断が正しかったのか、この道がベストだったのかどうかは、今でも正直分かりません。他の人からすると「普通なら違う方を選ぶだろう」という選択や、「目の利益だけを考えればそうはしないだろう」という判断もありました。しかし、自らの責任で選択し判断し、この道を創り歩んできた結果、たくさんの出逢いがあり、信頼できる仲間ができ、運をも掴み、今があるのだと思っています。

どこでどんな会社に入り仕事に就こうが、どんなビジネスをやろうが、最終的には自らの責任で決めていることを忘れてはいけません。決して会社や他人が決めている訳ではありません。その自らの

責任において、選んで決めた道、創っている道に対して、どう向き合い、どうやっていくのかが、大変重要です。

日々の生活の中では忘れてしまいがちですが、会社にしても個人にしても、今歩んでいる道を創ったのは、みなさん自身ですし、これから歩む道を創るのもまた、みなさん自身だということを改めて自覚してもらいたいです。

例え、モチベーションが高からうが低からうが、時間が経過すると共に新たな道が創られていくています。良い事も悪い事もあると思いますが、それらを全て含めて、あなただけの道です。みなさんは、その道をどれだけ誇り高い道にしますか。『世界にひとつだけの道』に、信念とプライドを持って歩んで欲しいと思います。



笠井 大祐

BCホールディングス株式会社
代表取締役社長

「賃料適正化サービス」のパイオニアであるビズキューブ・コンサルティングを2001年に創業。その後、2010年7月ホールディングス体制へ移行し、店舗経営に特化したコンサルティング会社として事業領域を広げ、現在は、コスト適正化事業、教育事業、人材サービス事業、マーケティング事業、不動産情報事業、海外進出・日本進出支援事業、店舗経営事業の7つのセグメントで日本、タイにおいて事業を開拓。今後もグループの様々なサービスで積極的にサポートし、アジアのみならず世界のサービス業のトータルソリューションカンパニーを目指す。
<http://www.bc-holdings.co.jp/>